

施策 242 地域スポーツと障がい者スポーツの推進

【主担当部局：地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局】

県民の皆さんとめざす姿

県民の皆さん、スポーツを「する」「みる」「支える」といったさまざまな形でスポーツに関わることを通じてスポーツの持つ価値が共有され、人と人、地域と地域との絆づくりが進み、地域に活力が生まれています。

平成31年度末での到達目標

より多くの県民の皆さん、運動やスポーツに取り組むようになっています。

県民指標		27年度	28年度	29年度	30年度		31年度
目標項目	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	
		53.0%	59.0%	65.0%			65.0%
成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率	47.4%	44.3%	43.2%				

目標項目の説明と平成31年度目標値の考え方

目標項目の説明	「みえ県民意識調査」で、1週間に1回以上、運動やスポーツ（ウォーキング、ランニング、水泳、テニス、バレーボールなど（日常生活での工夫した運動も含む））を実施していると回答した県民（成人）の割合
31年度目標値の考え方	国の「スポーツ基本計画（平成24年度3月30日）」の目標値（3人に2人（65%程度））および「三重県スポーツ推進計画（平成27年3月）」の目標値（65%）をふまえ、65%を目標として設定しました。

活動指標		27年度	28年度	29年度	30年度		31年度
基本事業	目標項目	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
24201 地域スポーツの活性化 (地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局)	総合型地域スポーツクラブの会員数		27,050人	27,150人	27,250人		27,350人
		26,955人	27,033人	27,012人			
24202 障がい者スポーツの充実・強化(子ども・福祉部)	全国障害者スポーツ大会への出場率		83.3%	91.7%	100%		100%
		75.0%	83.3%	83.3%			

現状と課題

- ①スポーツ推進月間（9月、10月）のキックオフイベントとして例年開催している「みえのスポーツフォーラム」を、三重とこわか国体・三重とこわか大会開催決定記念として開催することにより、両大会のPR効果を高めるとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアーを契機として、県民のスポーツへの機運醸成を図りました。県民指標である週1回以上の運動・スポーツ実施率の目標を達成できていない背景として、20代から50代の実施率が36.8%と依然として低いため、的確な原因分析を行うとともに、これらの年齢層を中心として、より一層効果的なPRを行い、スポーツを「する」「みる」「支える」ための機運醸成に取り組む必要があります。
- ②総合型地域スポーツクラブが県内で64クラブ活動しております、アドバイザーを派遣して各クラブが抱える課題等に対する相談・助言等を行うとともに、新規クラブの設立支援等を行っています。会員数は3年間で微増していますが、財政面・人材育成・活動場所の確保などの課題を抱えているクラブも多いため、今後も各クラブの活動が活性化し、会員数が確保・拡大できるよう、効果的な支援を行っていく必要があります。
- ③みえスポーツフェスティバルや美し国三重市町対抗駅伝など、県民の皆さんのがスポーツに親しむ機会の充実に取り組むとともに、スポーツを通じた誘客交流に関する研修会等の開催や、「みえのスポーツ応援隊」の派遣などを行っています。今後も、スポーツを通じた地域の活性化に取り組む市町を支援する必要があります。また、県内初のJリーグチーム誕生に向けて進めている三重県サッカー協会を中心とした議論に参画しており、引き続き県として関与していく必要があります。
- ④東京オリンピックに向けた取組に関し、事前キャンプ地誘致についてはカナダアーティスティックスイミング連盟との間で協定締結に至るとともに、聖火リレーについては実行委員会を設置し、検討を開始しました。東京オリンピックまであと2年を切り、時機を逸すことなく最大のスピード感を持って対応していく必要があります。
- ⑤障がいのある人の自立と社会参加を推進し、障がいへの理解促進を図るため、全国障害者スポーツ大会に選手を派遣するとともに、ふれあいスポレク祭や県障がい者スポーツ大会を開催しています。2020年の東京パラリンピックや2021年の三重とこわか大会の開催を好機ととらえ、障がい者スポーツの裾野の拡大に向けた取組を進める必要があります。
- ⑥全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック予選会に11競技団体が出場し、グランドソフトボールが本大会に出場しました。三重とこわか大会に向けて、引き続き、選手や競技団体の育成を進める必要があります。
- ⑦身体障がい者の選手の発掘・育成事業により支援している選手が、日本の競技団体から強化指定を受けるとともに、国際大会に日本代表選手として出場しています。引き続き、国内外の大会で活躍できる選手を発掘し、競技力の向上を図る必要があります。
- ⑧東京パラリンピックの事前キャンプ地誘致について、本年9月に「三重交通G スポーツの杜 鈴鹿」水泳場において、英国パラスイミングチームが合宿を行い、東京パラリンピックに向けた施設の視察も実施しました。引き続き、大規模大会の開催実績等の蓄積を図るとともに、東京パラリンピック事前キャンプ地誘致の実現に向けた取組を進める必要があります。

平成31年度の取組方向

地域連携部

- ①今後も、県内のスポーツイベントと三重とこわか国体・三重とこわか大会の一体的なPRにより、相乗的な周知効果を高めるとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として三重県全体でスポーツへの関心が高まるよう、機運醸成に取り組みます。また、運動・スポーツ実施率の向上に向けて、家でのストレッチや自転車通勤、ひと駅歩きなど、手軽に始められる健康習慣も運動のひとつであることを意識付けるような啓発に取り組むとともに、運動・スポーツをしない（できない）原因の分析に努めます。
- ②県民の皆さんが気軽にスポーツに参加できる環境づくりを進め、地域におけるスポーツ活動の活性化を図るため、引き続き総合型地域スポーツクラブの安定した運営と定着に向けた効果的な支援を行います。
- ③みえスポーツフェスティバルや美し国三重市町対抗駅伝の開催に向けて、引き続き市町や関係団体等と連携して取り組むとともに、今後各市町で計画される新たな大規模スポーツイベントも含め、県内のさまざまなスポーツイベントに、引き続き「みえのスポーツ応援隊」を派遣します。また、県内初のJリーグチーム誕生に向けて進めていたり三重県サッカー協会を中心とした取組にも、引き続き参画していきます。
- ④東京オリンピックに向けた取組に関し、事前キャンプ地誘致についてはカナダアーティスティックスイミングチームのキャンプ受け入れに向けた準備を進めるとともに、今後も1つでも多くの誘致実現に向けて、引き続き関係市町や関係団体等と連携して取り組みます。また、聖火リレーについては、実行委員会において実施方法を検討するとともに、県と市町における適切な役割分担に基づき準備を進めます。

子ども・福祉部

- ⑤障がいのある人の自立と社会参加を推進し、障がいへの理解促進を図るため、全国障害者スポーツ大会に選手を派遣するとともに、ふれあいスポレク祭や県障がい者スポーツ大会を開催します。また、さまざまな機会をとらえ、障がい者スポーツの裾野の拡大に取り組みます。
- ⑥三重とこわか大会に向けて、引き続き選手や競技団体の育成、練習環境の整備を進めるとともに、障がい者スポーツ指導員など、障がい者スポーツを支える関係者の養成に取り組みます。
- ⑦東京パラリンピックに向けて、引き続き理学療法士等の関係者と連携し、国内外の大会で活躍できる身体障がい者選手の競技力の向上に取り組みます。
- ⑧引き続き、日本選手権等の大規模大会の開催や海外競技団体の合宿誘致に取り組むとともに、関係団体等と連携し、海外競技団体の東京パラリンピック事前キャンプ地誘致の実現に向けた取組を進めます。

主な事業

地域連携部

①地域スポーツ推進事業【基本事業名：24201 地域スポーツの活性化】

予算額：(30) 40,881千円 → (31) 40,194千円

事業概要：県民の皆さんのがスポーツを「する」「みる」「支える」ための機運の醸成を図るため、みえのスポーツフォーラムの開催などスポーツ推進月間における取組を行うとともに、総合型地域スポーツクラブに対する効果的な支援やスポーツ関係団体が行う事業の支援等を行います。

②地域スポーツイベント開催事業【基本事業名：24201 地域スポーツの活性化】

予算額：(30) 15,584千円 → (31) 16,615千円

事業概要：県民の皆さんのがスポーツに親しむ機会の充実を図るため、引き続き、みえスポーツフェスティバル及び美し国三重市町対抗駅伝を開催します。

③スポーツを通じた地域の活性化支援事業【基本事業名：24201 地域スポーツの活性化】

予算額：(30) 6,398千円 → (31) 343千円

事業概要：市町等のスポーツによる地域活性化の取組を支援するとともに、みえのスポーツ応援隊を運営し、県内のスポーツイベントの開催を支援します。また、Jリーグクラブ誕生をめざし調査研究等を行うとともに、関係者が進める検討に参画していきます。

④（新）東京オリンピックに向けた「オール三重」推進体制構築事業

【基本事業名：24201 地域スポーツの活性化】

予算額：(30) 一 千円 → (31) 31,460千円

事業概要：県内のスポーツへの機運醸成や地域活性化、人材育成を図るため、東京オリンピック事前キャンプ地誘致実現に向けて、関係市町等と連携して誘致活動に取り組むとともに、カナダアーティスティックスイミングチームのキャンプ実施に合わせて、「カナダ応援事業」を実施します。また、聖火リレーについて、県内市町ほか関係機関等と連携し、本県独自の「出発式」「ミニセレブレーション」等聖火リレーの運営準備を進めます。

子ども・福祉部

⑤障がい者スポーツ推進事業【基本事業名：24202 障がい者スポーツの充実・強化】

予算額：(30) 63,723千円 → (31) 77,469千円

事業概要：2021年の三重とこわか大会に向けて、選手の発掘・育成や指導員等の養成、練習環境の整備を行います。また、東京パラリンピックに向けて、引き続き、国内外の大会で活躍できる身体障がい者の選手の発掘・育成を図るとともに、海外競技団体の東京パラリンピック事前キャンプ地誘致の実現に向けた取組を進めます。